

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2016年7月29日
信託期間	無期限
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券（ETF）に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。異なる特性を有するETFを効果的に組み合わせることにより、リスク調整後リターンを高める運用を目指します。また、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	ひとくふう新興国株式ファンド ・ひとくふう新興国株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 ひとくふう新興国株式マザーファンド ・主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	ひとくふう新興国株式ファンド ・株式への直接投資は行いません。 ・親投資信託および親投資信託を通じて行う金融商品取引所上場の投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ひとくふう新興国株式マザーファンド ・投資信託証券、短期社債等およびコマースシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。 ・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の金融商品取引所上場の投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年3月3日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

ホームページアドレス

<http://www.daiwasbi.co.jp/>

お問い合わせ先

受付窓口：（電話番号）0120-286104

受付時間：午前9時から午後5時まで（土、日、祝日除く。）

※お客様のお取引内容につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。



運用報告書（全体版）

第1期

決算日 2017年3月3日

ひとくふう新興国株式ファンド

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「ひとくふう新興国株式ファンド」は、去る2017年3月3日に第1期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

ひとくふう新興国株式ファンド

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算)		投資信託 証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
(設定日) 2016年7月29日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 14
第1期(2017年3月3日)	11,242	0	12.4	11,826	18.3	93.7	19

MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算)とは、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、米ドルベース)を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算)		投資信託 証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
(設定日) 2016年7月29日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —
8月末	9,988	△ 0.1	10,166	1.7	94.0
9月末	9,790	△ 2.1	10,146	1.5	97.6
10月末	10,082	0.8	10,415	4.1	97.4
11月末	10,415	4.2	10,616	6.2	92.8
12月末	10,730	7.3	11,040	10.4	91.3
2017年1月末	10,937	9.4	11,476	14.8	96.1
2月末	11,164	11.6	11,698	17.0	96.7
(期末) 2017年3月3日	11,242	12.4	11,826	18.3	93.7

*設定日の基準価額は、設定価額を記載しています。

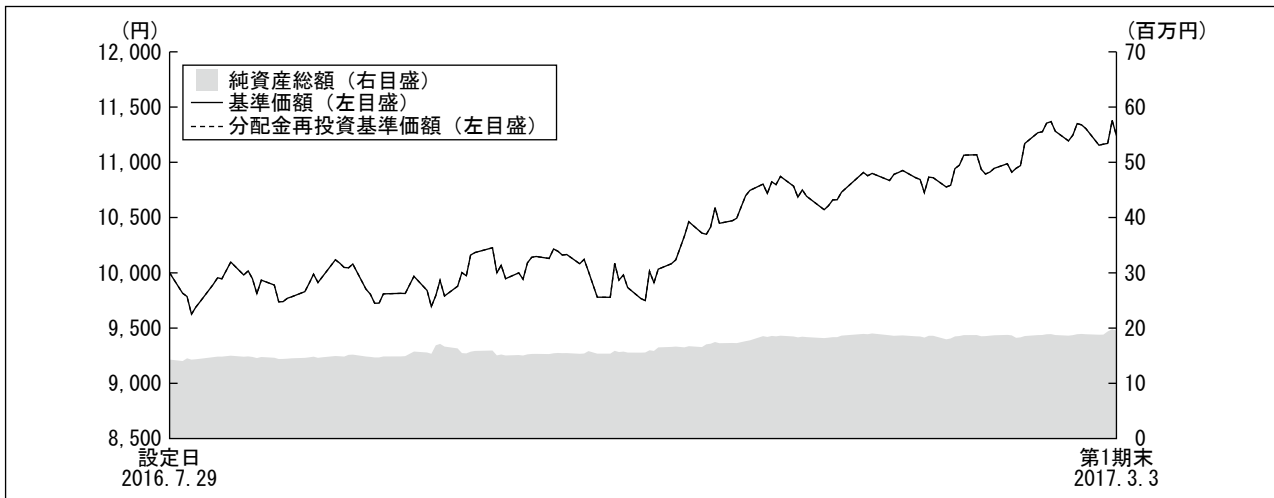
*騰落率は設定日比です。

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率を記載しています。

ひとくふう新興国株式ファンド

運用経過

【基準価額等の推移】



* 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しております。

* 当ファンドにはベンチマークはありません。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

設定日 : 10,000円

第1期末 : 11,242円（既払分配金 0円）

騰落率 : +12.4%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、ひとくふう新興国株式マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券（ETF）に投資を行いました。

（上昇要因）

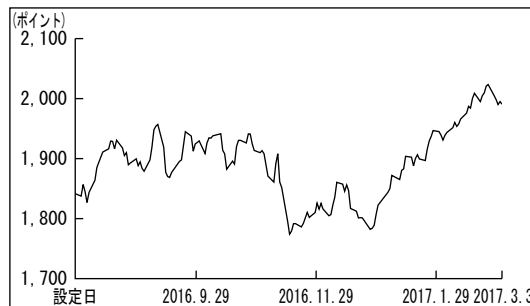
組み入れているETFが上昇したことが上昇要因となりました。

ひとくふう新興国株式ファンド

【投資環境】

当期の新興国株式市場は上昇し、円安の進行を受けて円ベースでもプラスのリターンとなりました。設定当初から2016年11月初旬にかけては新興国株式市場、為替相場ともに小動きで方向感に乏しい展開が続きました。しかし、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、財政支出拡大による米国経済の回復への期待やインフレの進行を織り込んで米国の金利が大きく上昇し、新興国株式市場は大幅に下落しました。一方、米国の財政支出の拡大や金融規制の緩和への期待感などから急激な円安となり、新興国株式市場の下落を上回る円安の進行から円ベースの新興国株式は上昇しました。12月には米連邦準備理事会（FRB）が米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げを決定したことから、新興国株式市場は下落した一方、1ドル118円台まで円安が進行したことが円ベースの新興国株式のパフォーマンスを押し上げました。2017年の年明け以降は、トランプ氏が初の記者会見で保護主義的な論調を維持し、米国大統領就任後も入国制限や環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）脱退、メキシコとの国境における壁建設などの保護主義的な政策を推進したことから新興国株式市場は一時伸び悩みました。その後は、世界的な経済指標の改善や、米国のトランプ大統領による減税に積極的な発言を受けて世界の株式市場が上昇したことで、新興国株式市場も上昇基調となり期末を迎えました。

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）の推移



新興国株式市場は下落した一方、1ドル118円台まで円安が進行したことが円ベースの新興国株式のパフォーマンスを押し上げました。2017年の年明け以降は、トランプ氏が初の記者会見で保護主義的な論調を維持し、米国大統領就任後も入国制限や環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）脱退、メキシコとの国境における壁建設などの保護主義的な政策を推進したことから新興国株式市場は一時伸び悩みました。その後は、世界的な経済指標の改善や、米国のトランプ大統領による減税に積極的な発言を受けて世界の株式市場が上昇したことで、新興国株式市場も上昇基調となり期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

■ひとくふう新興国株式ファンド

主要投資対象であるひとくふう新興国株式マザーファンドを期を通じて高位に組み入れ、期末の実質的な投資信託証券組入比率は93.7%としました。

■ひとくふう新興国株式マザーファンド

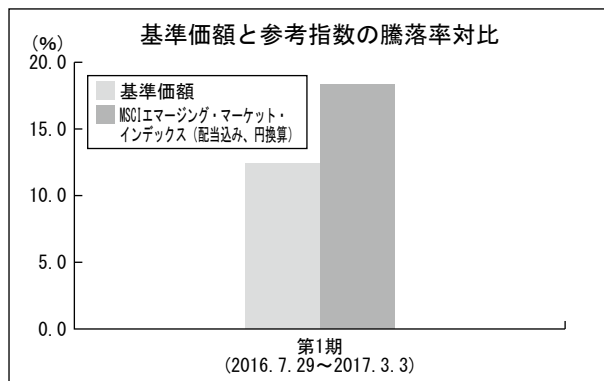
当期の騰落率は、+12.8%となりました。

新興国を対象としたETFに分散投資を行いました。iShares Core MSCI Emerging Markets ETF (Wisdom Tree Emerging Markets High Dividend Fundから入れ替え)、iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF、SPDR S&P Emerging Markets Small Cap ETFを組み入れました。

ひとくふう新興国株式ファンド

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



【分配金】

収益分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせて頂きました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第1期	
	2016年7月29日 ~2017年3月3日	
当期分配金 (円)		0
(対基準価額比率) (%)		0.00
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		1,242

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

ひとくふう新興国株式ファンド

今後の運用方針

■ひとくふう新興国株式ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象としたETFに投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

■ひとくふう新興国株式マザーファンド

米国のトランプ大統領の議会演説は、徐々に政策を現実路線にシフトさせようとしている印象を与えるものでした。今後もトランプ政権と共和党の政策のすり合わせが行われる中で、米国の経済政策が景気に及ぼす影響や、財政赤字の規模に注目が集まると考えられます。今後も、先進国の政治情勢が新興国に与える影響に着目する必要があると見ています。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2016年7月29日～2017年3月3日		
	金額	比率	
信託報酬	20円	0.194%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,444円です。
(投信会社)	(9)	(0.087)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(9)	(0.087)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.019)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	23	0.220	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投資証券)	(23)	(0.220)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(投資証券)	(0)	(0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	54	0.515	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(40)	(0.382)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.006)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(13)	(0.126)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	97	0.930	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

ひとくふう新興国株式ファンド

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2016年7月29日から2017年3月3日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ひとくふう新興国株式マザーファンド	千口 22,788	千円 23,029	千口 5,442	千円 5,613

利害関係人との取引状況等

(2016年7月29日から2017年3月3日まで)

<ひとくふう新興国株式ファンド>

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

<ひとくふう新興国株式マザーファンド>

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

自社による当ファンドの設定・解約状況

(2016年7月29日から2017年3月3日まで)

設定時(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

組入資産の明細

2017年3月3日現在

■親投資信託残高

	当 期		末
	口 数	評 価	額
ひとくふう新興国株式マザーファンド	千口 17,345	千円 19,559	千円 19,559

*ひとくふう新興国株式マザーファンド全体の受益権口数は、17,345千口です。

投資信託財産の構成

2017年3月3日現在

項 目	当 期		末
	評 価	額	比 率
ひとくふう新興国株式マザーファンド	千円 19,559	千円 19,559	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	千円 19,559	千円 19,559	% 100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=114.23円

*ひとくふう新興国株式マザーファンド

当期末における外貨建資産(18,448千円)の投資信託財産総額(19,558千円)に対する比率 94.3%

ひとくふう新興国株式ファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年3月3日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	19,559,224円
ひとくふう新興国株式マザーファンド(評価額)	19,559,224
(B) 負 債	6,722
未 払 信 託 報 酬	5,642
そ の 他 未 払 費 用	1,080
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	19,552,502
元 本	17,391,814
次 期 繰 越 損 益 金	2,160,688
(D) 受 益 権 総 口 数	17,391,814口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	11,242円

*元本状況

当初設定元本額	14,291,000円
期中追加設定元本額	8,540,121円
期中一部解約元本額	5,439,307円

損益の状況

自2016年7月29日
至2017年3月3日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,988,357円
売 買 益	2,175,455
売 買 損	△ 187,098
(B) 信 託 報 酬 等	△ 33,083
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	1,955,274
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	205,414
(売 買 損 益 相 当 額)	(205,414)
(E) 計 (C+D)	2,160,688
次 期 繰 越 損 益 金(E)	2,160,688
追 加 信 託 差 損 益 金	205,414
(配 当 等 相 当 額)	(30,926)
(売 買 損 益 相 当 額)	(174,488)
分 配 準 備 積 立 金	1,955,274

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配 当 等 収 益(費用控除後)	326,138円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	1,629,136
(C) 収 益 調 整 金	205,414
(D) 分 配 準 備 積 立 金	0
分 配 可 能 額(A+B+C+D)	2,160,688
(1 万 口 当 り 分 配 可 能 額)	(1,242.36)
収 益 分 配 金	0
(1 万 口 当 り 収 益 分 配 金)	(0)

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

運用報告書

決算日：2017年3月3日

(第1期：2016年7月29日～2017年3月3日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券（ETF）に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 投資信託証券、短期社債等およびコマーシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。・ 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。・ 同一銘柄の金融商品取引所上場の投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<http://www.daiwasbi.co.jp/>

ひとくふう新興国株式マザーファンド

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI エマージング・ マーケット・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)	MSCI エマージング・ マーケット・インデックス (配当込み、米ドル ベース) (参考指数)	投資信託 組入比率	純資産額
	騰落率	騰落率				
(設定日) 2016年7月29日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 14
第1期(2017年3月3日)	11,276	12.8	11,826	18.3	93.7	19

MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算)とは、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、米ドルベース)を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI エマージング・ マーケット・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)	MSCI エマージング・ マーケット・インデックス (配当込み、米ドル ベース) (参考指数)	投資信託 組入比率
	騰落率	騰落率			
(設定日) 2016年7月29日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —
8月末	9,990	△ 0.1	10,166	1.7	94.0
9月末	9,812	△ 1.9	10,146	1.5	96.0
10月末	10,105	1.1	10,415	4.1	97.3
11月末	10,434	4.3	10,616	6.2	92.6
12月末	10,755	7.6	11,040	10.4	91.2
2017年1月末	10,970	9.7	11,476	14.8	96.1
2月末	11,197	12.0	11,698	17.0	96.6
(期末) 2017年3月3日	11,276	12.8	11,826	18.3	93.7

*設定日の基準価額は、設定価額を記載しています。

*騰落率は設定日比です。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

運用経過

【基準価額等の推移】

設定日：10,000円
期 末：11,276円
騰落率：+12.8%

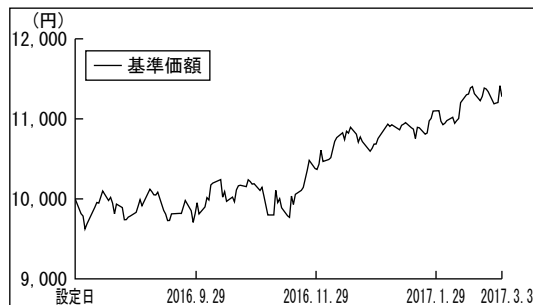
【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

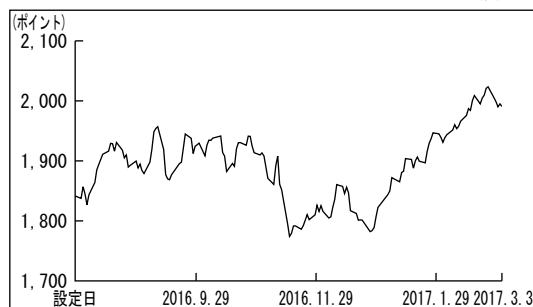
組み入れているETFが上昇したことが上昇要因となりました。

【投資環境】

当期の新興国株式市場は上昇し、円安の進行を受けて円ベースでもプラスのリターンとなりました。設定当初から2016年11月初旬にかけては新興国株式市場、為替相場ともに小動きで方向感に乏しい展開が続きました。しかし、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、財政支出拡大による米国経済の回復への期待やインフレの進行を織り込んで米国の金利が大きく上昇し、新興国株式市場は大幅に下落しました。一方、米国の財政支出の拡大や金融規制の緩和への期待感などから急激な円安となり、新興国株式市場の下落を上回る円安の進行から円ベースの新興国株式は上昇しました。12月には米連邦準備理事会（FRB）が米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げを決定したことから、新興国株式市場は下落した一方、1ドル118円台まで円安が進行したことが円ベースの新興国株式のパフォーマンスを押し上げました。2017年の年明け以降は、トランプ氏が初の記者会見で保護主義的な論調を維持し、米国大統領就任後も入国制限や環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）脱退、メキシコとの国境における壁建設などの保護主義的な政策を推進したことから新興国株式市場は一時伸び悩みました。その後は、世界的な経済指標の改善や、米国のトランプ大統領による減税に積極的な発言を受けて世界の株式市場が上昇したことで、新興国株式市場も上昇基調となり期末を迎えました。



MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) の推移



ひとくふう新興国株式マザーファンド

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+12.8%となりました。

新興国を対象としたETFに分散投資を行いました。iShares Core MSCI Emerging Markets ETF (Wisdom Tree Emerging Markets High Dividend Fundから入れ替え)、iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF、SPDR S&P Emerging Markets Small Cap ETFを組み入れました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるMSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算）の騰落率+18.3%を5.5%下回りました。

今後の運用方針

米国のトランプ大統領の議会演説は、徐々に政策を現実路線にシフトさせようとしている印象を与えるものでした。今後もトランプ政権と共和党の政策のすり合わせが行われる中で、米国の経済政策が景気に及ぼす影響や、財政赤字の規模に注目が集まると考えられます。今後も、先進国の政治情勢が新興国に与える影響に着目する必要があると見ています。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2016年7月29日～2017年3月3日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (投資証券)	23円 (23)	0.220% (0.220)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (投資証券)	0 (0)	0.001 (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	53 (40) (13)	0.509 (0.383) (0.126)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	76	0.730	
期中の平均基準価額は10,466円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2016年7月29日から2017年3月3日まで)

■投資証券

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	ISHARES CORE MSCI EMERGING	1,050	千アメリカ・ドル 45	—	千アメリカ・ドル —
	ISHARES EDGE MSCI MIN VOL EM	1,400	73	190	10
	WISDOMTREE EMERGING MARKETS	1,860	70	1,860	70
	SPDR S&P EMERGING MKTS SMALL	1,270	53	140	5

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2016年7月29日から2017年3月3日まで)

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

組入資産の明細

2017年3月3日現在

■外国投資証券

銘柄	当 期		末
	口 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ・ドル…アメリカ)	口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES CORE MSCI EMERGING	1,050	48	5,523
ISHARES EDGE MSCI MIN VOL EM	1,210	62	7,125
SPDR S&P EMERGING MKTS SMALL	1,130	49	5,669
合 計	金 額	3,390	160
	銘 柄 数 <比 率>	3銘柄	—
			18,317
			<93.7%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

投資信託財産の構成

2017年3月3日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	
投 資 証 券	千円	%	
	18,317	93.7	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,241	6.3	
投 資 信 託 財 産 総 額	19,558	100.0	

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=114.23円

* 当期末における外貨建資産（18,448千円）の投資信託財産総額（19,558千円）に対する比率 94.3%

ひとくふう新興国株式マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年3月3日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	19,558,791円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,241,142
投 資 証 券 (評価額)	18,317,649
(B) 純 資 産 総 額 (A)	19,558,791
元 本	17,345,889
次 期 繰 越 損 益 金	2,212,902
(C) 受 益 権 総 口 数	17,345,889口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (B/C)	11,276円

* 元本状況

当初設定元本額	14,291,000円
期中追加設定元本額	8,497,837円
期中一部解約元本額	5,442,948円

* 元本の内訳

ひとくふう新興国株式ファンド	17,345,889円
----------------	-------------

損益の状況

自2016年7月29日
至2017年3月3日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	340,798円
受 取 配 当 金	341,125
受 取 利 息	7
支 払 利 息	△ 334
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,889,519
売 買 益 損	2,127,712
売 買 損 益	△ 238,193
(C) そ の 他 費 用	△ 87,388
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	2,142,929
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 170,835
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	240,808
(G) 計 算 (D+E+F)	2,212,902
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	2,212,902

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

参考情報

■投資対象とする投資信託証券の概要

ファンド名	運用対象	連動を目指すインデックス
iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF	新興国株式	MSCI Emerging Markets Minimum Volatility Index
SPDR S&P Emerging Markets Small Cap ETF	新興国株式	S&P Emerging Markets Under USD2 Billion Index
iShares Core MSCI Emerging Markets ETF	新興国株式	MSCI Emerging Markets Investable Market Index

*各ETFで開示されている情報をもとに、委託会社が作成しています。

■投資対象とする投資信託証券の内容

当ファンドの運用報告書作成時点において、各ETFにおける入手可能な直前計算期間末の情報に基づき委託会社が作成したものを記載しております。

iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF

【組入上位銘柄】

銘柄名	比率
1 TENCENT HOLDINGS LTD	1.7%
2 TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	1.7%
3 CHUNGHWA TELECOM CO. LTD.	1.5%
4 TAIWAN MOBILE LTD	1.4%
5 IHH HEALTHCARE	1.4%
6 PUBLIC BANK	1.4%
7 CHINA MOBILE LTD	1.3%
8 BANCO DE CHILE	1.2%
9 TELEKOMUNIKASI INDONESIA	1.2%
10 FAR EASTONE TELECOMMUNICATIONS LTD	1.2%

(組入銘柄数 255銘柄)

* iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETFの純資産総額に対する比率です。

* BlackRock, Inc. が開示している2016年8月末のデータに基づき作成しています。

【費用明細】

エクスペンスレシオ	0.25%
-----------	-------

SPDR S&P Emerging Markets Small Cap ETF

【組入上位銘柄】

銘柄名	比率
1 Fuyao Glass Industry Group Co. Ltd. Class H	0.4%
2 Parque Arauco S.A.	0.4%
3 Powertech Technology Inc.	0.4%
4 Dialog Group Bhd.	0.3%
5 Asseco Poland S.A.	0.3%
6 Li Ning Company Limited	0.3%
7 Alior Bank SA	0.3%
8 KCE Electronics Public Co. Ltd. NVDR	0.3%
9 JSE Limited	0.3%
10 Federal Bank Ltd. (India)	0.3%

(組入銘柄数 975銘柄)

* SPDR S&P Emerging Markets Small Cap ETFの純資産総額に対する比率です。

* SPDR S&P Emerging Markets Small Cap ETFの決算日は2016年9月末ですが、データの取得ができない為、直近取得可能な2016年12月末のState Street Global Advisorsが開示しているデータに基づき作成しています。

【費用明細】

エクスペンスレシオ	0.65%
-----------	-------

ひとくふう新興国株式マザーファンド

iShares Core MSCI Emerging Markets ETF

【組入上位銘柄】

	銘柄名	比率
1	SAMSUNG ELECTRONICS LTD	3.2%
2	TENCENT HOLDINGS LTD	3.1%
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	2.9%
4	ALIBABA GROUP HOLDING ADR REPRESENTATIVE	2.1%
5	CHINA MOBILE LTD	1.6%
6	NASPERS LIMITED N LTD	1.5%
7	CHINA CONSTRUCTION BANK CORP H	1.3%
8	INDUSTRIAL AND COMMERCIAL BANK OF CHINA LTD	1.0%
9	BAIDU ADR REPTG INC CLASS A	1.0%
10	HON HAI PRECISION INDUSTRY LTD	0.8%

(組入銘柄数 1,945銘柄)

※ iShares Core MSCI Emerging Markets ETFの純資産総額に対する比率です。

※ BlackRock, Inc. が開示している2016年8月末のデータに基づき作成しています。

【費用明細】

エクスペンスレシオ	0.17%
-----------	-------



世界に通用する質の高い
資産運用会社を目指します